

鹿児島地域 地域振興の取組方針〈改訂版〉

1 「鹿児島地域 地域振興の取組方針〈改訂版〉」の主な内容

(1) 時代の潮流と鹿児島地域の現状・課題（第2章）

ア 人口減少・少子高齢化が進行する中で、生産年齢人口（15歳以上65歳未満）は、2020年の36万人余りから2040年には30万人余りまで大きく減少する見込み

この人手不足に対処するためには、新卒者等の地元就労や外国人労働者の確保、現場へのデジタル技術やロボット導入などに向けた取組が必要

【 年齢3区分別人口の推移（鹿児島地域） 】



イ 進展する経済のグローバル化に対しては、生産が盛んな農林水産物や加工食品等の国際競争力の向上や輸出に向けた販路開拓等の取組が必要

ウ デジタル技術は、離島や過疎地等で不足する商業施設や医療機関、教育機関等の機能を補う手段として有効であり、また、産業振興に有用であることから、必要となる情報基盤の整備、産業分野への導入、専門人材の育成・確保を促進すべき。

エ 桜島、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島等の火山噴火、想定外の大雨などを考慮した避難訓練や災害の予防・軽減を図るための河川改修等を計画的に実施することが必要

オ 新型コロナウイルス感染症の影響により地方に注目が集まる中、都市部で起きている地方移住や二地域居住、田園回帰等の動きを鹿児島地域にも取り込み、地域活性化につなげることが必要

カ 鹿児島地域は、①企業や商業施設が集積する鹿児島市の中心部、②農林水産業が維持され食品製造業等が盛んな日置市やいちき串木野市等、③農

林水産業が主で人口規模が小さな三島村と十島村に大きく区分され、それぞれの地域特性等に沿ったきめ細かな地域活性化方策を検討し、実施することが必要

【管内市村の面積，人口，所得】

(単位：km²，人(%)，千円)

区 分	鹿 児 島 市	日 置 市	いちき串木野市	三 島 村	十 島 村
面 積	547.61	253.01	112.30	31.39	101.14
人 口(構成比)	593,128(100)	47,153(100)	27,490(100)	405(100)	740(100)
15歳未満	75,680(13)	6,134(13)	3,165(12)	95(24)	143(19)
15～65歳未満	321,038(54)	24,323(52)	14,107(51)	203(50)	393(53)
65歳以上	158,804(27)	16,626(35)	10,172(37)	107(26)	204(28)
年齢不詳	37,606(6)	70(0)	46(0)	-(-)	-(-)
就業者数(構成比)	271,403(100)	21,957(100)	12,696(100)	212(100)	422(100)
第1次産業	3,302(1)	1,324(6)	732(6)	38(18)	75(18)
第2次産業	38,986(14)	5,335(24)	3,535(28)	22(10)	75(18)
第3次産業	221,555(82)	15,049(69)	8,355(66)	152(72)	270(64)
分類不能	7,560(3)	249(1)	74(0)	-(-)	2(0)
市町村民所得	2,805	2,216	2,290	1,098	2,004

(注) 面積は2022年1月1日現在の国土地理院調べ，人口及び就業者数は2020年国勢調査結果(総務省統計局)，市町村民所得は2019年度市町村民所得推計結果(鹿児島県統計協会)

(2) 鹿児島地域の目指す姿(第3章)

「かごしま未来創造ビジョン(改訂版)」で定める「誰もが安心して暮らし、活躍できる鹿児島」の実現を目指すとともに、鹿児島地域が持つ本県の社会経済活動の中核としての機能が最大限に発揮され、その効果が地域・組織の枠を越えた連携や交流等を通して、県内全域に広がり、相乗的に大きくなるように努める。

(3) 取組の基本方向(第4章)

- ア 高齢者，女性，障害者，外国人等が活躍する社会の形成を図るため，就労促進や地域活動への参加などを支援する取組を推進
- イ 少子化対策の充実を図るため，結婚，妊娠・出産，子育てを支援する体制・環境等の整備を促進
- ウ 健康の保持と良質な生活を確保するため，健康寿命の延伸，医療・介護・認知症予防・生活支援等が一体的に提供される体制の構築，離島・へき地においても救急医療や災害医療を提供する体制の充実などを図る取組を推進
- エ 学校教育や地域活動等を通して，豊かな心や健やかな体，自立する力，国際感覚豊かでグローバルな視点などを持った人材を育成

オ 森林や生物多様性の保全・管理，再生可能エネルギーの導入促進など，2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取組を推進



再造林を終えた森林

水辺サポーターによる甲突川の清掃活動

水素ステーション（鹿児島市）

カ 安心・安全な県民生活の実現に向け，県民や県・市町村等が連携する火山噴火や大雨等に備えた防災・減災活動の充実，迅速で正確な情報伝達，社会資本の耐震化等を推進



桜島火山爆発総合防災訓練

河川改修（永田川）

寄州除去（永田川）

キ 鹿児島東西幹線道路，国道10号鹿児島北バイパス，交通結節点へのアクセス道路，臨港道路（鴨池中央港区線）等の整備により，物流・人流の更なる活性化を図るとともに，都市機能が集積したコンパクトなまちづくりを促進



鹿児島東西幹線道路の予定地

定期船が航行する鹿児島港本港区

開発が進む鹿児島中央駅周辺

ク 地域固有の自然，文化，歴史等を生かした地域づくり，生活サービス機能の集約・確保や「地域に求められる商店街」づくり，県外の移住希望者等に向けた効果的な情報発信の展開や相談体制の充実，ワーケーションなどを促進し，より多くの移住者や交流人口を確保

ケ 三島村と十島村においては、保健医療供給体制の確保，ICTを活用した住民生活の向上，離島留学生や移住者の受入，特徴ある自然・文化等の発信や宿泊施設の充実等による観光客・交流人口の拡大，特産品等の開発・販売促進，航路や航空路の維持・充実などに向けた取組を推進



フェリーによるレントゲン検診(十島村)



みしま焼酎 無垢の蔵



R2.5就航のフェリーみしま

コ 農林水産業の「稼ぐ力」の向上を図るため、担い手の確保・育成，複合経営や6次産業化の推進，ロボット技術やICT等の導入，輸出拡大などの取組を推進



漁業担い手の育成



水田活用のレタス栽培



串木野新港からの木材輸出

サ 観光の「稼ぐ力」の向上を図るため、国内外への効果的PRの展開，マリポートかごしまにおけるクルーズ船の受入環境の充実，鹿児島市内の観光地と各地域を結ぶ周遊型観光ルートの形成，県民へのマイクロツーリズムの普及・定着，観光関連施設のバリアフリー化や無料Wi-Fi等の整備促進などの取組を推進



マリポートかごしまとクルーズ船



仙巖園と桜島



妙円寺詣り

シ 地域の「稼ぐ力」の向上を図るため、産業を支える人材の確保・育成、産学官連携による研究開発・製品開発、IoT・AIなどのデジタル技術の導入、特産品等の効果的PRと販路拡大・開拓などを図る取組を促進



4市合同企業面談会(鹿児島市)



最新の食肉加工工場



仙巖園における特産品等の展示販売

2 改訂に向けたこれまでの取組等

取組	内容	年月日
第1回地域行政懇話会	地元3市2村の首長等への取組方針見直しの策定方針等の説明	令和4年6月3日
第1回取組方針見直し地域懇談会	①取組方針(改訂案)第1～3章、5章の内容説明, 協議・調整 ②取組方針(改訂案)第4章に掲載する項目提示, 協議・調整	令和4年8月4日
地元市村への意見照会	取組方針(改訂案)に対する要望・意見等の聴取, 調整	令和4年10月3日 ～11月7日
第2回地域行政懇話会(各市村別に開催)	各首長等に対する取組方針(改訂案)の説明, 協議	令和4年11月2日 ～11月30日
第2回取組方針見直し地域懇談会	①取組方針(改訂案)第1～3章、5章の変更箇所の説明, 協議 ②取組方針(改訂案)第4章の内容説明, 協議・調整	令和4年11月21日
第3回取組方針見直し地域懇談会(書面)	取組方針(改訂案)の最終報告	令和4年12月12日 ～12月23日
取組方針(改訂版)の公表・周知	ホームページ掲載, 地元3市2村への配布など	令和5年3月～

(注) 地元選出県議会議員に対しては、取組方針見直し地域懇談会の協議資料を送付し、意見を求めるとともに、同懇談会へのオブザーバー参加を依頼

- (1) 取組方針見直し地域懇談会の委員は、産業分野や地域バランス等を考慮するとともに、女性や若者の選出にも努め、それぞれの実情に沿った幅広い意見が取組方針(改訂版)に集約できるように配慮
- (2) 県と市村等が連携・協力して取組方針(改訂版)の実現に取り組むよう、地元3市2村の首長はもとより関係のある部署との協議を重ね、意思の統一を図られるように調整
また、今後は、取組方針(改訂版)に沿った事業の成果や効率性が大きくなるように地域・組織の枠を越えた連携・協力にも注力